

ひめカレは、  
稼げる! かわいい! 感動を楽しめる!

農業人材を育成します!



えひめ農業未来カレッジ

(愛媛県立農業大学校)

学校要覧



## 教育方針

農業に携わる者としての自覚をもち、農業に取り組む自信と誇りを醸成する。  
 農業経営・農家生活に必要な専門的な知識、高度な技術及び幅広い教養を備えた人材を養成する。  
 現場と連携して、実践的な教育実習により、即戦力となる人材を育成する。  
 社会情勢の変化に対応できる視野と創造力・適応力を養成する。

## 教育研修体系

学生教育（養成課程・研究課程）と社会人教育（研修課程）を柱に、変遷の農業・農村を支える人材を育成しています。

課程	学科・講座名	修業年限	定員	入学資格（対象者）
教育課程	養成課程 総合農学科 (農産加工コース/ 東樹コース/畜産コース)	2年	55人	高等学校または中等教育学校卒業(見込)者 など
	研究課程 アグリビジネス科	1年	5人	農薬大学校または専門学校、短期大学、大学卒業(見込)者 など 最終学歴が高等学校卒の場合は、2年以上の就業経験が必要
研修課程	農業DX公開講座 農業担い手育成塾 農業やろう塾 農業革新挑戦塾 など	開催時期、期間、定員 は、各講座による		就業希望者(社会人) 農業者 など ※5ページ参照

PICK UP

## 「農業DX」教育スタート！

農業DXとは…農業や食関連産業の分野において、デジタル技術の活用により、生産から消費に関わるあらゆる人々の生活やビジネスを良い方向に変化させることです。

### 県の研究所、大学などの講師から最先端技術を学べます！！

講義

- DX社会の概要
- データ活用農業

実習

- スマート農業機械の実習の充実
- デジタルツールの活用(タブレットの活用・電子図書館の利用など)
- ドローンなど各種資格の取得
- 全国先進地視察

農業DXⅠ……………学生対象

DX社会の概要、農業DX概論、  
データ活用農業 など

農業DXⅡ……………学生対象

農業DXを活用した経営管理  
農業DXを活用したほ場管理  
農業DXの導入効果 など

農業DX公開講座…社会人対象

農業DX概論  
農業DXの導入効果  
農業DXを活用した変遷型農業の方向



# ひめかし

愛媛県立農業大学校

# 「ひめカレ」の強み



- 就農時にすぐに役立つ技術が身につきます!
- 試験研究機関との緊密な連携による充実したカリキュラムを用意しています!

## 資格がとれる!

### 総合農学科 卒業時:「専門士」の称号を付与

その他、次のような資格・免許・講習を受験・受講することができます。

- 危険物乙4取扱取扱者資格
- 家畜人工授精師免許(畜産コース)
- フラワーデザイン講習
- 毒物劇物取扱者資格
- 小型車両系建設機械運転特別教育
- ドローンオペレーターライセンス
- 大型特殊自動車(農耕車限定)運転免許
- ガス溶接技能講習
- 食品衛生責任者
- アーク溶接等特別教育
- 小型移動式クレーン運転技能講習
- 農業簿記検定
- フォークリフト運転技能講習
- 玉掛け技能講習
- 日本農業技術検定 など



小型車両系建設機械運転特別教育

## お得な学費!

- 入学選考料: 2,200円
- 授業料: 118,800円/年(減免制度あり)
- 入学金: 不要



●諸経費(教材費、保険料、負担金、食費、寮費など)

学科・学年	区 分	年間必要額
総合農学科1年	寮 生	105万円程度
	寮外生	65万円程度
総合農学科2年	寮 生	85万円程度
	寮外生	40万円程度
アグリビジネス科	寮外生	25万円程度

※資格取得経費は別途納付します。※高等教育の修学支援新制度の適用は本校です。※独立行政法人日本学生支援機構の奨学金給付の対象です。※就職準備金・経営開始資金の給付対象研修機関です。

## 就農・就職に強い!

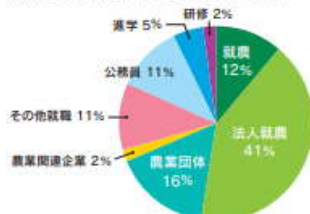
### 近年の主な就農・就職先

就 農	自営就農、法人等雇用就農
公務員	果樹研究センター・農業高等学校の会計年度任用職員、高校実習助手
農業団体	県内各農業協同組合、農業共済組合
農業関連企業	市場、農機販売、種苗、農業資材販売等企業
進学・研修	本校アグリビジネス科、愛媛大学農学部への編入学、海外研修

※総合農学科卒業(見込)者は、愛媛大学農学部等の4年制大学編入学試験の受験資格があります。

### 卒業生の進路状況

(2022年度 総合農学科-アグリビジネス科 卒業生44人)



### 主な就職先 (2022年度)

就 農	自営就農、(有)ワールドファーマーズ、(株)ニューズ、(株)村田農場、(株)彩影 ほか
農業団体	JAひめ中央、JAひがしうね、JAうま、(独)家畜改良センター ほか
農業関連企業	(株)中四国クボタ、(株)中四国クボタ ほか

教育課程  
(養成課程)

# 総合農学科

農産園芸コース / 果樹コース / 畜産コース(2年制)



実践教育による専門的な知識と技術の習得、実習重視のカリキュラム、実習会場を利用したプロジェクト学習や、農業DX先進地視察、北海道農業体験実習などの幅広い視野を養う校外学習を行っています。

共通科目に加え、農産園芸、果樹、畜産の各コースに分かれて、それぞれ専門的な技術と経営を学びます。



## 農産園芸コース

農産園芸コースは、水稲・野菜・花きの露地・施設栽培について学習します。2年次には農林水産研究所の研究員の指導のもと、より高度な知識・技術を学びます。



## 果樹コース

果樹コースは、柑橘をはじめ、ブドウ・モモ・ナシ・カキなどの落葉果樹の栽培について学習します。2年次には果樹研究センターの研究員の指導のもと、より高度な知識・技術を学びます。



## 畜産コース

畜産コースは、1・2年次を通じ、畜産研究センターの研究員の指導のもと、酪農・肉牛・養豚・養鶏に関する最新の飼養管理技術や理論を学びます。

## 総合農学科の学習内容

教養科目	専門科目	専攻科目(選択)			実習
		農産園芸コース	果樹コース	畜産コース	
暮らしと法律、英語、情報処理、社会人基礎力、道徳対策ゼミ	農業DX-I・II、農業概論、農業簿記、農業生産工程管理の導入と認証(GAP)、病害虫と防除計画、土壌肥料概論、農業の環境と食料安全保障、動物動物取扱者特別講義、フォークリフト運転技能講習、6次起業論、大型特殊自動車(農用車限定)運転免許取得講習など	植物育種、植物生理、土壌・植物調査法、野菜花き・作物栽培概論、各論、生物工学、農産物流通、卒業論文 など	植物育種、植物生理、土壌・植物調査法、果樹栽培概論、各論、かんきつ論、生物工学、農産物流通、卒業論文 など	家畜生理、家畜解剖、家畜育種と繁殖、家畜飼育管理、生物工学、畜産経営、環境保全から人畜処理、卒業論文 など	専攻実習

## 先輩からのメッセージ

## 農業はやり方次第、まずは挑戦!

令和3年度卒業 総合農学科 野菜コース 山岡 修平さん

原産国産

私は非農家で農地もありませんが、将来は就農したいと考えています。農業大学校では在学中に役立つ資格がたくさん取れるので、その資格を生かすことで視野、可能性を広げることができます、目まぐるしく変わる

世界情勢の中で、肥料高騰など現状は厳しい状況が続いていますが、やり方次第の業種なので、まずは挑戦してみましょう。



愛媛県オリジナル品種(愛媛果試第28号)で、GLOBALGAP認証を取得しています!

(初年度 H31.1.認証取得)



教育課程  
(研究課程)

# アグリビジネス科

農業経営者養成コース(1年制)



自分が本当に学びたい講義を選択できるため、就職目標の実現に向けた準備ができる

農業法人などで実施するインターン実習や講義・演習を通して、技術や経営管理等の実践的な農業経営を学ぶことにより、卒業後、農業法人などの即戦力となる人材の育成を図ります。

## アグリビジネス科の学習内容

区分	講義	演習	実習
必修	農業実務力・農業経営力・農業社会力養成講座	経営・起業プラン策定、現地視察・事例調査	拠点農業法人でのインターン実習、試験研究機関等実習
選択	総合農学科の科目から選択 ※農業簿記等の講義のほか、農業経営等に必要な各種資格・免許・講習を受験・受講することができます。		

農業経営者としてのさらなるスキル向上



▶ 受験資格など詳しくは「愛媛県立農業大学校ホームページ」で検索

研修課程

## 就農段階に合わせて学べる研修

農業者、新規就農者、一般県民などを対象に、農業の基礎から実践までの知識や技術を習得する農業やろう塾や農業担い手育成塾のほか、最先端のデジタル技術を学ぶ農業DX公開講座など多様な研修を実施します。

講座名	目的・内容	開催時期・回数	対象者
農業DX公開講座	スマート農業やデジタルツールの活用に必要な知識や技術を習得させ、農業デジタル人材として育成する。	6月～2月 6回	農業者・農業指導者 50人
農業担い手育成塾 野菜コース 果樹コース	基本技術や知識だけでなく、スマート農業や農業DXの動向など、先進的な生産技術・情報を学び、総合的な農業経営管理技術を習得する。	6月～2月 30回	新規就農者・就農予定者 野菜コース 10人 果樹コース 10人
農業やろう塾	農業の基礎的な知識や就農技術を習得するための講義・実習を通して就農を支援する。	6月～2月 10回	就農希望者 10人
農業革新挑戦塾	最新の農業経営情報なども学ぶほか、農業DXに関する講義や実習にも参加し、5年後の目標に向け革新的な経営改善計画を策定する。	6月～2月 13回	認定農業者等 10経営体
就農啓発オープンスクール	農業に興味がある社会人や高校生を対象に、農業の魅力を伝え、就農意欲を高める。	8月 1回	就農希望者・高校生 30人
農業機械士養成研修	農作業安全や農業機械の構造・機能、効率的な利用方法などの知識および技術を習得する。	1月 1回	農業者等 20人
新規開発機械等対応研修	新機に開発された農業機械に関する技術内容や利用方法などについて、講義及び実機を用いた実演・操作体験を行う。	2月 1回	学生・農業指導者・農業者など 40人



農業担い手育成塾 野菜コース



農業やろう塾



就農啓発オープンスクール



農業機械士養成研修



新規開発機械等対応研修

# ひめカレでの学校生活

01

## 充実した実践プログラム

### 先進的な農業・幅広い知識を培うための体験学習

#### 農業DX先進地研修

全国でも先進的に取り組んでいるデジタルツール活用事例やスマート農業など、最先端の技術に触れることができます。



園地モニタリング技術視察(福岡県)



畜産実習(北海道)

#### 北海道などでの農業体験実習

総合農学科1年生は北海道士別市において、農家での宿泊による体験実習(2班編成:6月、9月)を2週間実施し、幅広い知識を養っています。  
また、総合農学科2年生は、県内先進農家において農家体験実習(前後期:各10日間)を行い、知識・技術の向上を図っています。

### ひめカレで作った農産物を販売する直売市・収穫祭など



ひめカレ市



収穫祭

農産物の調整・管理・販売までを学生自らが行い、流通と販売のしくみを学ぶとともに、消費者の声を直接聞くことで経営感覚を養います。



えひめ・まつやろ産果まつり

### プロジェクト学習と成果発表

#### プロジェクト学習

2年次には、学生それぞれが専攻科目の中で課題を設定し、試験設計、調査、分析を行い、課題解決に取り組みます。その結果をとりまとめ成果発表に臨みます。優秀者は、当校を代表し、中四国および全国プロジェクト発表会に参加します。



成果発表会



農産品質の調査

## 02

## 協調性を養うクラブ活動

総合農学科の学生は、軟式野球・バレーボール・バドミントン・卓球のいずれかのクラブに所属し、日々の練習で親睦などを深めています。



PICK UP

## 四国農学連入スポーツ大会で大活躍!

## 2022年度 軟式野球・卓球 優勝!

四国地区の農業大学校が集い開催される「四国農学連スポーツ大会」では、日頃のクラブ活動の成果を発揮し、毎年、優勝や準優勝という輝かしい成績を収めています。



## 03

## 学生自治による寮生活

共同生活、集団活動を通して協同精神、仲間意識を養い親睦融和を回り切磋琢磨し、学業に励んでいます。(2023年3月 リニューアル)



**希望入寮制**  
完全個室(約9畳)  
・ベッド・机・エアコン  
・インターネット対応  
・冷蔵庫持込可  
男子部屋 41室  
女子部屋 11室

## 寮生の1日





# 「興農研学」

実践教育を重んじる教育理念

農を興す者すべからく作物に学べ

## 沿革

- 明治43年 愛媛県立農事試験場に農業見習生制度を設置
- 大正4年 愛媛県立農業技術員養成所に改称  
その後、愛媛県高等農業講習所に名称変更
- 昭和46年 愛媛県立農業大学校として発足
- 昭和48年 松山市下伊台町に移転、校舎・寄宿舎・体育館を新築
- 平成17年 専修学校化
- 平成18年 養成部門を総合農学科、研究部門をアグリビジネス科に再編
- 令和4年 アグリビジネス科改編
- 令和5年 サブネームをえひめ農業未来カレッジ(ひめかレ)と命名



## ACCESS

### えひめ農業未来カレッジ (愛媛県立農業大学校)

- 松山市駅から  
伊予バスで伊台線25分、伊台下車徒歩5分
- JR予讃線松山駅から  
伊予市内電車にて松山市駅経由(以下同上)

- 松山自動車道 松山ICから  
北へ約13km

### 高産分校(高産研究センター)

- JRをご利用の場合  
予讃線卯之町駅下車、宇和島自動車バスにて高産試験場下車



## えひめ農業未来カレッジ (愛媛県立農業大学校)

〒791-0112 愛媛県松山市下伊台町1553番地  
TEL:089-977-3261(代) FAX:089-977-5410  
<http://home.e-catv.ne.jp/ehime-noudai/>  
E-mail:ehnoudai@agr.e-catv.ne.jp

## 高産分校(高産研究センター)

〒797-1211 愛媛県高予市野村町阿下7号156番地  
TEL:0894-72-0064